



飯塚市議会議員

えぐち徹 活動報告!

情報発信第 64 号 2023 年第 1 号

〒820-0001 飯塚市鯉田 2525-159

TEL & FAX 0948-24-9196



令和 5 年、今年もどうぞよろしくお祈りします!

今年こそメガソーラー規制条例を絶対作りたい!

第 2 の白旗山を作らせないために、また今ある太陽光発電設備の維持管理をきちんとしてもらうことを目的に、金子加代・兼本芳雄・永末雄大・深町善文・江口徹・小幡俊之・平山悟・秀村長利の 8 名の議員の連名で、「飯塚市太陽光発電事業と地域との共生に関する条例」案を 3 月 17 日に議会に提出して、9 ヶ月が過ぎました。しかし、まだ市議会の協働環境委員会での審議が終わりません! 3 月議会での成立を目指して、できることを全力でやります!



白旗山メガソーラーを大きく取り上げた新聞記事

左: 朝日新聞 10 月 26 日 (29 面)

右: 西日本新聞 9 月 11 日 (1 面・3 面)

記事中には、大雨の際には土砂崩れが心配で寝られなかったりするだけでなく、危険を感じて転居された方がおられることなどが書かれています。

第 2 の白旗山を防ぎたい!

詳しくはコチラへ!



増えてきたメガソーラー規制条例。自治体の 8 つに 1 つが制定!

平成 26 年 1 月に大分県由布市が制定して以降、全国各地の自治体で制定されるようになり、昨年末で 224 もの自治体が条例を制定しています。そのうち県が 6、市町村は 216 となっており、市町村の 12.6%、およそ 8 つに 1 つの市町村が条例を制定しています。また平成 31・令和元年以降に制定された条例も 156、うち 41 は令和 4 年の制定となっており、その勢いは増すばかりといえます。

なぜメガソーラー規制条例ができるの?

豪雨や台風などで太陽光パネルが崩れ落ちる事故が全国各地で続いています。写真は姫路での事故、土砂崩れが発生し、幅・長さともに 50 m にわたって太陽光パネルなどが崩落。この下に住宅があったらと考えるとぞっとします。しかし、メガソーラーを作ることを規制する法律はありません。



このような災害のほか、景観悪化や自然環境の破壊などに直面した自治体が、法律がないなら条例を作ることによって住民を守ろうと考え、メガソーラーの規制を行っているのです。

「飯塚市太陽光発電事業と地域との共生に関する条例」案について

私たちが提案している条例を簡単にまとめると次のようなものです。

- ① 太陽光発電 (屋根の上の太陽光発電・自家消費のための太陽光発電を除く) について許可制度を導入
- ② 太陽光発電の許可申請の前には、周辺住民への説明等を義務化
- ③ 地滑り防止区域や土砂災害警戒区域などを禁止区域として指定
- ④ 太陽光発電の適正な維持管理・撤去費用の確保・状況報告を義務化
- ⑤ 維持管理の状況確認などのための立入調査や指導・勧告・命令等を制度化

この案は、大阪府の条例案と神戸市の条例を参考に作成したもので、既に他の自治体で制度化されている実績のあるもの。安心してスタートできます。しかしながら・・・飯塚市の態度は条例制定に非常に消極的 😞 まるで、このような条例はいらないといっているようです。

全国の自治体の流れと逆を向いているようですが、それは正しいのか理解に苦しみます。条例も作らず、市は住民の命と財産をどうやって守るつもりでしょうか。同僚議員や地域の方々と共に早期の条例制定を目指します!! ご支援ください!!

「飯塚のこと、政治のことを身近に感じてほしい」と思いメールマガジン「えぐマガ」(不定期)を配信しています。中央のQRコードもしくはパソコンや携帯から「メルマガ希望」とメールください。お名前はなくてもOK! また、市政への不満・要望・提案など、あなたのご意見をお聞かせください。宛先は info@eguchi-tohru.com。皆様からの声を議会質問や提案として市政に反映させていただきます。

【出前講座やります】地域での困りごとや市政への苦情、その他市民相談をいつでも受け付けています。質問でもOK! 時間さえ合えばお一人でも伺います。ご自宅や近所の公民館にお気軽にお呼びください。連絡はLINEでも何でも受け付けます!

12月議会一般質問から コロナ・物価高対策について

12月議会の一般質問では、①コロナ対策及び物価高対策について、②人事についてお聞きしました。その中から①のコロナ対策及び物価高対策について、その一部を紹介します。

《コロナ対策》

【江口】
コロナに関する事業者の状況と支援はどうしているか。
【経済部長】
アンケート結果では「かなり影響が出ており深刻な状況」39%、「売上・受注の減少」が75%、「資金繰りの悪化」が23%などとなっている他、宿泊業・飲食業、生活関連サービス業・娯楽業、運輸業・郵便業が厳しい状況のようだ。多くの市内事業所が融資を受けており、コロナや物価高が長引けば、返済が厳しくなると考えている。借り換えや人材の確保を支援していきたい。
【江口】
借り換えや人材確保への支援もよいが、今本当に困っておられる事業者に対しての支援を強化すべき。

《物価高対策》

【江口】
物価高対策はどうしているか。
【経済部長】
全市民への5千円クーポン券の支給を消費下支え等を通じた生活者支援として実施しているが、他はない。
【江口】
農林水産業における物価高騰対策支援について聞く。飼料や肥料も高騰しており糸島市や嘉麻市では支援を実施しているが同様の支援をする考えはないか。
【経済部長】
国県の支援制度があるので市独自の支援策としては実施をしていない。しかし、今後も原油価格・物価高騰などにより、農業経営に深刻な影響を及ぼすような状況が続くようであれば、何らかの対策も必要ではないかと考えている。

これらの支援に対する市独自の支援総額は15億円。飯塚市の財政規模が総額1573億円、ふるさと納税の見込み額が85億円であることを考えると、厳しい事業者や市民の方々への支援をもっと行うべきと述べました。
また、人事については、係長級以上の異動が4割～6割と多すぎることから、結果として「私、この仕事初めてなんです」という管理職が誕生し、住民サービスの低下やコスト増につながっているのではないかと指摘しました。
今年の異動がプロを育てるような異動に変わるか注目していきます。

メルマガ↓



au & Softbank



コロナおよび物価高の相談窓口のご案内

コロナだけでなく、原油高・円安などによる物価高でお困りの方も多くおられることでしょう。以下に相談窓口等をあげます。参考になれば幸いです。

生活費等でお困りの方	飯塚市社会福祉協議会	0948-23-2210
事業資金等でお困りの方	市事業者向け相談窓口	0948-22-5500 (1905 ~ 1909)
家賃等でお困りの方	市生活自立支援相談室	0948-30-2610
生活保護について	市福祉事務所(生活支援課)	0948-22-5500(1203)
労働問題で相談したい方	筑豊労働者支援事務所	0948-22-1149
様々な悩みを相談したい方	よりそいホットライン	0120-279-338

上にあげた以外にもいろんな支援窓口や制度があります。決して一人で悩むことなく、お気軽に相談ください。

えぐち徹公式LINEアカウントあります!!

えぐち徹LINE公式アカウントを作りました! ブログやTwitter、フェイスブックなどでさまざまなご案内をしていますが、多くの方がお使いになっているLINEでも情報発信に力を入れていきます。これを機会に、ぜひLINE公式アカウントにご登録下さい。下のURLもしくは右のQRコードから登録ができます。
えぐち徹 official → <https://lin.ee/Sk5BQLI>



~えぐち徹のプロフィール~ & アクセス

- 昭和41年(1966年)1月23日 飯塚市柏の森生まれ 57歳
- 立岩小・飯塚一中・嘉徳高・横浜国立大学教育学部を卒業
- 平成4年より飯塚市役所勤務。教育委員会生涯学習課・総務部庶務課・会計課勤務を経て平成12年2月退職。
- 平成12年4月より飯塚市議会議員(6期目)
- 福祉文教委員会・議会運営委員会
- ふくおか県央環境広域施設組合議員他
- 政党:無所属



えぐち徹 検索

<http://www.eguchi-tohru.com> mail: info@eguchi-tohru.com

【体育館移動式観覧席の入札は正しかったのか? 100条委員会設置】指名業者13社中10社が辞退した移動式観覧席の入札。契約議案の際にも問題視する声が大きくなりましたが、落札業者と市議会議員、契約課長(当時)が会食していた事実が判明したことから、強力な権限を持つ調査特別委員会が12月議会で設置されました。ご注目ください。

【サポーター募集!】不定期に発行している活動報告は、新聞折込や、応援して頂けるの方々のご協力で皆様へお届けしています。「近所だったら配ってあげるよ!」「店に置いてあげる」という方、ぜひ江口までご連絡ください。政策サポーターも募集中です!